



佛壇の秋風入れる扉開け 小林合歓の会 東ふよ
 絵手紙にひばりさえずり釐予防 小林合歓の会 本田澄子
 靖国に不敬のやから肚なき世へ菊バツジ科に下野せすほくそ笑む
 過ぎし日に陸奥の旅景色はいかがなりしと亡夫につぶやく
 小林短歌会 細野 前満 英子
 子を育てて子に育てられ年を経て親となりゆく一生のありぬ
 小林短歌会 甲斐良子
 真方 上久保 年治

よもやまトーク 四方山話

夏 休みに沖縄から帰省した息子の家族。「やつぱり我が家の水は最高!おいしい」と。孫いわく「ばあちゃん、沖縄の水はおいしくないの。ばあちゃん家の水はおいしいね。たくさん飲みたい」そうです。孫にも水のおいしさが分かったのでしょうか。我が家の水は最高!小林の水は日本一!この先もずっとおいしい水が飲めますように。
 (花・はなさん・細野)

宮 崎に住んでる子供が帰ってきたらペットボトルに水道水を入れて帰ります。10月号の水の特集を読み、今まで水の事を真剣に考えていなかった自分が恥ずかしくなりました。大淀川の上流は小林市のみんなできれいにしないと。水のありがたさを実感しました。
 (RYOさん堤)

小 林市の水は本当にきれいなんだと思いました。テレビでも出の山のこととりあげられていましたが、小林市の水は透き通っていますよ。小林の水は子供に安心して飲ませることができると、小林に住んで良かったと改めて思いました。
 (ATさん・細野)

蛇 口をひねると水が出る。普段何げなく、また、当たり前のように思っていました。前集を読んで、改めて水の大切さ、ありがたさを感じました。限りある水を皆で守っていく大事さも感じました。
 (NKさん・真方)

10月号の特集「水といつまでも」に関しては、このほかにもたくさんのご意見やご感想をいただきました。私も取材を進めることに小林市の水の素晴らしさを実感しました。水は小林の宝。みんなで守り磨いていきましょう。

野 尻町開田物語を読み、今さらながら田丸貞重氏と信時金之助氏の偉業にただただ敬服するばかりです。私も義父から受け

よもやまトーク

四方山話

このコーナーでは読者の皆さんからのお便りや投稿をお待ちしています。ハガキ、FAX、Eメールなどふるってご参加ください。

ジオパーク 発掘調査隊



ジオパークとは地質学的に重要で貴重、また美しい地球活動の遺産が多数存在する自然公園です。このコーナーでは、霧島山の歴史や魅力について紹介します。霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市1町を中心に構成する霧島ジオパーク推進連絡協議会は、世界ジオパークネットワークに加盟するための取り組みを推進していきます。

今月は、小林市須木にある「ままこ滝」を紹介します。
ままこ滝

小林市の北部にあたる須木地区には、照葉樹の森に抱かれた豊かな自然が数多く残されています。その中でも代表的な自然景観といえるのが「ままこ滝」です。その昔、子を滝つぼに突き落とそうとした継母が、そのはずみで共に落ち込んでしまったという悲話から「まま子滝」と名づけられました。

この滝は、中生層の粘板岩上、加久藤カルデラからの火砕流(約34万年前)でできた溶結凝灰岩の柱状節理にそって五条に分かれた滝です。かつては落差41m、滝つぼの深さ22mという勇壮な姿を誇っていました。その後、昭和33年に綾南ダムが完成したことで小野湖が出現し水面が上昇。落差こそ短くなったとはいえ、豊かな水をたたえる小野湖の湖面に、轟音とともに水しぶきをあげて落下する滝の姿はやはり絶景です。



【写真】大つり橋から見た「ままこ滝」

すきむらんど

ままこ滝は、小林市を代表する観光地「すきむらんど」にあり、その雄姿は、小野湖にかかる大つり橋から見ることが出来ます。この橋は、延長155m、幅員1.5mで、そこからの眺めは大迫力。また、すきむらんどは天然総ヒノキを使用した内湯や湿式サウナがある温泉施設「かじかの湯」、茅葺きの宿「栗の山里かるかや」などがあり、大自然の中で身も心も癒される観光施設となっています。

お便りまっます

- ①すくすく(3歳未満)…お子さんの写真に名前、ふりがな、性別、誕生日、コメント(40字以内)、保護者名を添えて送付ください。
 - ②よもやまトーク…広報紙の感想や最近思うこと。短歌や俳句、イラストや写真など。
 - ③疑問質問Q&A…わからないことやちょっとした疑問、気付いたことなど。
- ※いずれも氏名・住所・連絡先を記入ください。左頁の広報クイズにもレッツトライ!!

POST CARD

8 8 6 - 8 5 0 1

小林市役所 総務課
広報こばやし編集室 行

(広報こばやし№68 2011.11月号)

お手数ですが
50円切手を
お貼り下さい

フリガナ
ご氏名

(イニシャルまたはペンネームも記入ください)

ご住所

電話 ()-()-()

興味を

持った ①

コーナー

3つ ②

③
クイズの答

一点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)。お便りはFAX、Eメールでも受け付けています。

広報クイズ

総務課 TEL 23-0220

問題: 数値は改善でも油断大敵。小林市の平成22年度の〇〇収支比率は88.3。

◆ヒント: 3ページ参照

クイズの答・今月号で興味を持ったコーナー3つ・住所・氏名・電話番号を明記して応募してください。今月は、抽選で5人に図書カードをプレゼント。

【締切】11月21日(月曜) [当日消印有効]

応募は一人1枚まで。広報こばやし10月号のクイズの答えは「400」でした。45人から応募があり45人が正解。厳正な抽選の結果、正解者の中から5人に景品を贈りました。

【宛先】〒886-8501 (住所不要) 小林市総務課広報

FAX: 22-4177 E-mail: info@city.kobayashi.lg.jp

人のうごき(小林市の人口)

人口 47,320人 (-39, -307)
 男 21,933人 (-13, -178)
 女 25,387人 (-26, -129)

世帯数 19,957世帯 (±0, +120)

平成23年10月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)

現住人口: 国勢調査人口(実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。